

平成 29 年 度

企 業 力 強 化 視 察・研 修

報 告 書

H29 10月12日(木)~14日(土)

石 川 県

鹿児島島木材産業協同組合

企業力強化視察・研修(石川県) 報告書

今年度の視察・研修は、下記のとおり10月12日(木)から14日(土)にかけて石川県内において実施いたしました。参加者は20名であり、ご夫婦も5組参加していただくなど親睦を図ることができました。今回は、鹿児島において工事の始まる鶴丸城御楼門の先駆的な金沢城の河北門と橋爪門等県産材を使用した木材建築について研修を行いました。

また、輪島の朝市や漆器工房及び金箔工芸等地元の特産物を活用した観光客を呼べる地域活性化事例を視察することができました。

来年度も多くの組合員がご参加できるような視察・研修計画を考えてまいります。

日程表

日程	スケジュール	宿泊地
1日目 (10/12) 木	8:05 ANA620 9:45 10:35 ANA756 11:35 13:50 ~ 14:10 鹿児島空港 → 羽田空港 → 小松空港 → 千里浜ドライブウェイ 航空機 航空機 14:30~15:00 15:20~15:40 16:00~16:10 16:30 気多大社 → 巖門 → 機具岩見学 → 和倉温泉 着	のと楽
2日目 (10/13) 金	8:30 9:40 ~11:00 11:10~11:40 12:00~13:00 ホテル → 輪島朝市 → キリコ会館 → 塩安漆器工房 → (見学と昼食) 13:20~13:40 14:00~14:30 17:00 白米の千米田 → 能登上時国家 → 金沢市内	ホテル 金沢
3日目 (10/14) 土	8:30 8:40~9:20 9:30~11:40 11:50~13:00 ホテル → 近江市場 → 金沢城・兼六園 → 兼見御亭 → (昼食) 13:20~14:00 14:20~14:40 15:30 16:45 17:55 18:55 20:40 ひがし茶屋 → 金箔工芸 → 小松空港 → 羽田空港 → 鹿児島空港 航空機 航空機 ANA756 ANA629	

※ 航空機以外は、専用バス使用

視察・研修

○ 金沢城公園(河北門、橋爪門及び五十間長屋)

河北門は、2年半の歳月をかけて平成22年に完成したもので、使用された木材は約400㎡の国産材で、そのうち約60%が県産材である。

橋爪門は、平成27年3月に完成したもので、城内で最も格式の高い門とされている。使用された木材は約300㎡の国産材で、約55%が県産材である。

橋爪門続櫓と菱櫓をつなぐのが全長98mの五十間長屋で木造城郭建築物としては全国最大規模で平成10年から3年4ヶ月をかけて造られました2階建ての建物です。今回復元された建物は日本古来の柱と梁・桁を持つ「木造軸組工法」で建てられ、それに土壁と貫という柱と柱を繋ぐ横木を組み合わせた「耐力壁」によって構成され、地震にたいしてもきわめて丈夫な構造になっている。

今回、現地において木工事だけでなく、石垣工事、左官工事及び屋根工事が一体的に組み合わせられ古い城郭を再現できたとの印象が強く残った。

御楼門工事においても金沢城公園内施設のような復元性の高い施設が完成することを期待したい。



河北門前にて記念撮影



橋爪門全景(H27.3月完成)



五十間長屋内部



五十間長屋全景

○ 輪島朝市、キリコ会館

輪島の朝市は、全国的にも有名であるが、約400mの朝市通りに260店がならんでいる。主に生鮮魚介加工海産物及び工芸民芸品等が販売されている。魚介類関係は主に露店商いが多く、試食もさせてくれる。平日であったが、観光客も多く、活気のある朝市であった。
キリコ会館は、輪島朝市に隣接するところにあり、能登のキリコ祭りに使う巨大な御神灯約30基が立ち並び、その華麗さと大きさに圧倒された。



朝市 海産物の試食中



御神灯籠 大きいのは高さ18m

○ 漆器工房、金箔工芸

輪島市内にある輪島塗の塩安漆器工房において、製造工程の見学を行った。複数の職人による分担作業と時間をかけた作業内容は、予想以上のもので、価格が高いのも当然と思われる。参加者のうち数人は輪島塗の芸術性の高さに感銘し、高価な作品を購入されました。
国内金箔工芸のほとんどは金沢で行っており、視察した黄金茶室はまばゆいばかりの豪華さであった。輪島塗や金箔工芸など石川県は地元の工芸品をうまく観光とマッチングさせているとの印象が強い。



輪島塗展示品見学



黄金茶室

○ 近江市場、兼六園、ひがし茶屋

加賀百万石の台所として有名な近江市場は約180件の店舗が立ち並ぶ商店街であり、近年はテレビなどの番組でカニが良く取り上げられ、観光客の多いところである。魚介類等の海産物が中心であるが、そのほか青果、日用品も売られている。寿司屋や食堂も多く、朝から海鮮丼などを食している人も多い。

兼六園は、金沢城に隣接する日本3大名園であり、当地で最も有名な観光地である。観光客も多く、公園設備も整っているが、今回はガイド(当園はバスガイドは案内できないので、土産物屋の従業員が行う)が最も高齢で優秀な迷人(?)であり、吉本新喜劇以上の抱腹絶倒の楽しい見学が行えた。

ひがし茶屋は、古い町並みが残り、昔の面影を残す地区で、瀟洒な店も多く、見どころの多いところでしたが、時間の関係で十分満喫できず残念な思いの方もいらっしゃいました。



近江市場 海産物見学



兼六園 記念撮影



噂の迷ガイド 川島さん



ひがし茶屋 街並み

○ 懇親会及び食事状況



1日目 懇親会 和倉温泉 のと楽



2日目 懇親会 金沢市内 卯辰



参加者の感想等

- (Aさん) 初めて組合主催の視察・研修に参加したが、バスや宿泊施設も立派で、行程も無理のない時間配分で良かった。夜の懇親会も盛り上がり、初めての方々と楽しく過ごすことができた。昼食について2・3日目は豪華であったが、夕食と似た内容であり、麺類などでも良かった。能登・金沢を満喫でき、満足している。来年度も是非参加したい。
- (Bさん) 輪島の朝市も予想以上の規模で、販売されているものも多種多様で楽しかった。懇親会は料理もすばらしく、おいしい日本酒も飲めて満足しました。残念だったのは、金沢市内のひがし茶屋の見学時間が少なく、素敵な店をみることができなかったことです。今後は、女性の参加者も多いことから、女性目線に沿った観光ルート、時間配分をお願いしたい。
- (Cさん) 輪島の朝市は天気も良く楽しかったが、キリコ会館が予想以上に素晴らしい内容であった。また、能登上時国家は古い古民家造りであったが立派な木造であり、感銘を受けた。和倉温泉の宿は、規模の大きなホテルで温泉施設も素晴らしく、特に朝食は量も味も良かった。今回の旅行で印象に残ったのは、兼六園の迷ガイド嬢(?)の案内で、これまでで一番笑えて楽しい時間を過ごすことができました。
- (Dさん) 金沢城公園・兼六園は、全国的に有名な観光地であり、施設もすばらしく洗練されていた。木造建築の見事に圧倒されたが、御楼門も金沢城公園の施設に負けないようなものを造ってほしい。出発前は、悪天候が予想されていたが、参加者の願いがかない、傘いらずで視察・研修できたことに感謝したい。